

## 2022年度 TGAゴルフフェスティバル

### ローカルルールと競技の条件

日時：2022年7月20日(水) 8時30分スタート

場所：十和田国際カントリークラブ

標記競技には R&A と USGA が制定したゴルフ規則と、以下のローカルルールと競技会場で東北ゴルフ連盟が追加または修正したローカルルールが適用されます。下記に規定されているローカルルールの全文については、2019年1月施行のゴルフ規則のオフィシャルガイド ([www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp) に掲載) と R&A によって4半紀ごとに更新される詳説 ([www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp) に掲載) をご参照下さい。

別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは2罰打)。

#### 1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

- (1) アウトオブバウンズは白杭のコース側の地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (2) 球が境界線として定義された壁を越えた場合、その球はアウトオブバウンズとなる。
- (3) 球がアウトオブバウンズとして定義された道路を横切ってその道路を越えて止まった場合、その球はコース上の別の部分に止まっていたとしても、アウトオブバウンズとなる。

#### 2. ペナルティーエリア (規則 17)

- (1) ペナルティーエリアがコースの境界線に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界線まで達し、その境界線と一致する。
- (2) プレーヤーの球がコースの境界に隣接したレッドペナルティーエリアにあることが分かっている、または事実上確実であり、その球がペナルティーエリアの縁を最後に横切った地点がそのペナルティーエリアのコースの境界側の縁である場合、ローカルルールひな型 B-2.1 に基づいてその地点の反対側に救済を受けることができる。
- (3) ペナルティーエリアのためのドロップゾーン  
17番ホールにおいて、レッドペナルティーエリアに球が入った場合は、ドロップゾーンから1罰打の救済とし、他の選択肢はない。

#### 3. 後方線上の救済 (2019年ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 E-12)

このローカルルールは規則 16.1 c (2), 17.1 d (2), 19.2 b, 19.3 b を採用する場合に適用する。

#### 4. 異常なコース状態 (動かさない障害物を含む) (規則 16)

##### (1) 修理地

- ① 青杭を立て白線で完全に囲まれている区域(プレー禁止区域とする)
- ② レフェリーが異常であるとみなした地面の損傷箇所 (例：観客や車両の移動による損傷)。
- ③ パッティンググリーン上やフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアにペイントされた線やドット (ヤードージマーキングなど) は規則 16.1 に基づいて救済を受けることができる修理地として扱われる。そのペイントされた線や穴がプレーヤーのスタンスに対してだけ障害となる場合、障害は存在していないものとして扱う。

- ④ フレンチドレイン（石を敷き詰めた排水用の水）

## (2) 動かさない障害物

- ① 動かさない障害物と白線で結んだ区域は1つの異常なコース状態として扱う。
- ② 動かさない障害物によって囲まれて造園された区域（花壇や低木の植込みなど）とその区域に生長しているすべての物は1つの異常なコース状態として扱う。
- ③ ウッドチップやマルチで舗装された道路。ただし、個々のウッドチップ自体はルースインペディメントである。
- ④ 人工の素材で作られ、カート道路に沿って設置されている排水路はジェネラルエリアの動かさない障害物として扱われ、そのカート道路の一部である。
- ⑤ 防球ネット「13番ホールの防球ネットから規則 16.1b の救済を受ける場合、その完全な救済のニヤレストポイントは、その防球ネットの上を越えたり、中や下を通さずに決めなければならない」

## (3) 地面にくい込んだ球

規則 16.3 は次のように修正される：バンカーの壁やヘリ（積芝の土の側面）にくい込んだ球について罰なしの救済は認められない。

## 5. 不可分な物

次の物は罰なしの救済が認められない不可分な物となる。

- (1) 樹木や恒久的なものに密着しているワイヤ、ケーブル、巻物やその他の物。
- (2) ペナルティーエリア内の人口の擁壁や枕木。
- (3) アウトオブバウンズと定めている物に取り付けられている門。

## 6. パッティンググリーンからプレーされた球

規則 11.1b 例外 2 に基づいてパッティンググリーンから行われたストロークを再プレーしなければならないケースの制限

2019年ゴルフ規則の詳説 ローカルルールひな型 D-7 を適用する。

## 7. クラブと球の仕様

- (1) 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え：2019年ゴルフ規則の詳説 ローカルルールひな型 G-9 を適用する。
- (2) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。  
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格
- (3) 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。  
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格
- (4) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。  
このローカルルールの違反に対する罰—失格

## 8. プレーの中断（規則 5.7）

プレーの中断と再開には次の合図が使われる。

危険な状況のため即時中断：1回の長いサイレン

通常の中断：3回の連続するサイレン

プレー再開：2回の短いサイレン

注：危険な状況のためにプレーが中断された場合、すべての練習区域も直ちに閉鎖される。プレー

ヤーがこの閉鎖を無視して練習した場合は懲罰的な措置をとることになる（委員会の措置 5H）

## 9. 練習

### (1) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習

規則 5.2b は次の通り修正する：

プレーヤーは、その日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコースで練習してはならない。ただし、指定練習区域を除く。

### (2) ホールとホール間の練習（規則 5.5b）

規則 5.5b を次の通り修正する：

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

## 10. キャディー（ローカルルールひな型 H-1.2）

- ・正規のラウンド中、プレーヤーのキャディーの使用を禁止する。

このローカルルールの違反の罰：「ローカルルールひな型 H.1-1」を適用する。

## 11. スコアはナビ入力です

新型コロナウイルスの感染症拡大防止の為、プレーヤーはスコアを乗用カート備え付けのナビに、マーカーとホールバイホールのスコアをお互いに確認し、間違いの無いように入力して下さい。最終ホールにおいては、トータルスコアを確認後、最終登録を行う事。

## 12. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、青森県ゴルフ連盟により会場で公表される。

## 13. 競技の結果－競技の終了時点

競技の結果はホームページに成績が表示された時点、又は競技委員長の成績発表をもってその競技は終了となる。

### 【その他連絡事項】

1. バンカーの縁に白線を引き明確化している部分がありますので、白線自体はバunker内となります。
2. ハーフ終了後、軽食を準備いたします。
3. 小まめに水分補給をして下さい。（一度に多量に飲むより、少量を頻繁に摂って下さい）
4. 体調が悪くなった場合は、競技委員に申し出て、棄権するようにして下さい。
  - ① 熱中症・新型コロナウイルスの感染症と疑われる場合は、直ちにプレーを止め、棄権扱いとしますので、ご了承願います。参加選手、関係者に速やかにご報告いたします。
  - ② 事後も含め、症状等が判明した場合は、ホームページ及び所属クラブより参加選手宛ご報告いたします。

青森県ゴルフ連盟競技委員会